

VELOCITY
MICROPHONE



AIWA



VM-13

AIKO ELECTRIC CO., LTD.
TOKYO JAPAN

使用法

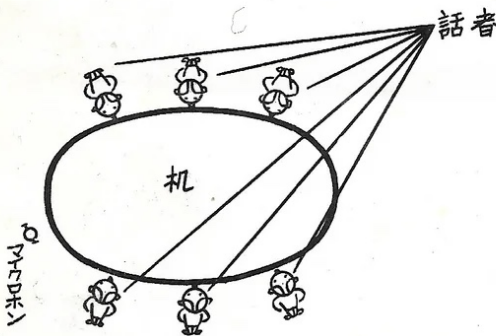
ベロシティマイクロホンは従来主にアナウンス用として使われて来ました。この場合両側からの音は同じ様に採音出来ますから、例えば対談の場合には便利で、そのまゝ使えます。又、数人の座談の場合に使用するようなときには第五図の様な位置にマイクを配置すればよいと思います。

バンドの演奏で、歌手が歌うような場合は、歌手に対して一つ、バンドの演奏に対して一つというように配置致します。(第6図)講演、アナウンス等に対しては特にいう迄もない事と思います。

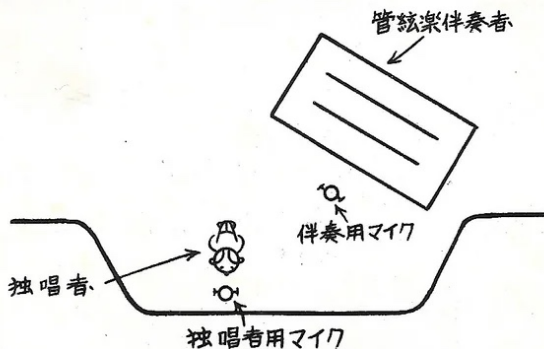
感度は大体ダイナミック型に比べて少し低い位ですから、今迄のマイクアンプでゲインが少し余っているような場合は充分使えるわけです。クリスタル型のものを使ってあった所では少し物足りませんから、御注意下さい。この場合は一段増して頂かねばなりません。

前に述べたライン・マッチングトランスとしては 600 Ω : 50K Ω のものがアイワから発売されておりTN-2と称しております。それを御使用になればよい結果が得られます。

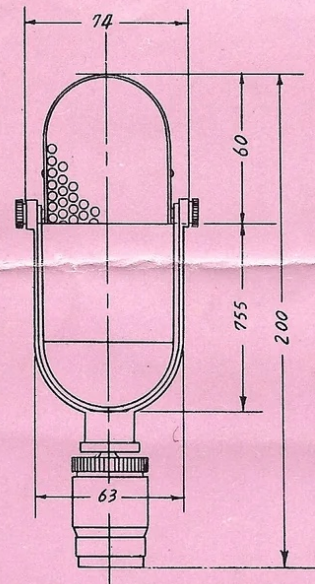
第 5 図



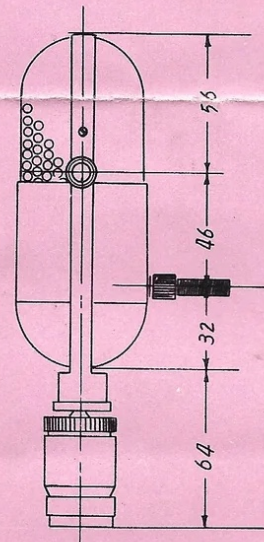
第 6 図



寸法図



(正面図)

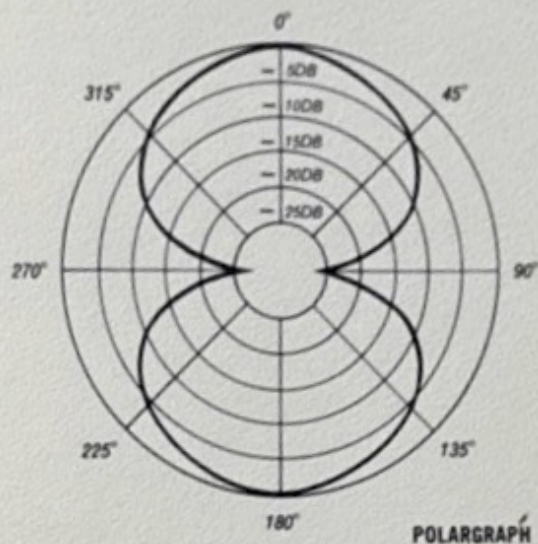


(側面図)



愛興電機産業株式会社

東京都千代田区神田元佐久間町 4
電話 (83) 9201 ~ 5番



FREQUENCY RESPONSE

